

令和2年度 社会福祉法人犬山市社会福祉協議会

事業報告



社会福祉協議会のシンボルマーク

社会福祉及び社協の「社」を図案化し、「手を取り合って明るい、
幸せな社会を建設する姿」を表現していて、全国の都道府県、
市区町村社協で共通のマークとして使用しています。

(昭和47年6月 全国社会福祉協議会 制定)

■令和2年度事業 活動総括

○重点推進事項について

1. 「地域共生社会」の実現に向けた取り組み

住民が地域の福祉課題を「我が事」として認識し、主体的な支え合いの仕組みを構築していく「地域共生社会」の実現に向けた取り組みは、犬山市においても着実に進んでいます。行政、高齢者あんしん相談センター（地域包括支援センター）と協働し、地域住民、ボランティア等により構成される協議体に参加し、地域の福祉課題の把握に努めました。

また、高齢者等の地域の交流場所としての「地域サロン」活動が、円滑に実施できるよう支援を行いました。

2. 「発展強化計画」の策定

職員の意識改革、組織風土改革、既存事業の整理や新規事業展開のために本会の目標と経営方針を明確にした「発展強化計画」の策定に向け準備を進めました。

3. 障がい者(児)相談支援体制強化への取り組み

平成30年度より市受託事業として運営を開始した「障害者基幹相談支援センター事業」も3か年目を終了し、包括的な相談支援機能も着実に向上し、障がい者(児)とその家族の安心安全な暮らしを支え、またその暮らしを支える地域の仕組み作りを進め、地域福祉の向上に努めました。

また、障害者自立支援協議会の運営も、当事者、保護者や支援者との協働により部会活動の充実に努めました。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響

令和2年度は、緊急事態宣言等が発令されたことにより、様々な活動に制約が生じたため、予定していた行催事が実施できないことが数多くありました。

■犬山市社会福祉協議会事業（サービス区別による）

[R2 決算 139,798,592 円 R1 決算 165,091,737 円]

※()内数字は前年度実績

1. 法人運営事業 [R2 決算 55,138,387 円 R1 決算 43,392,555 円]

事業名等	実 績	備 考
(1) 理事会等の開催	○理事会 6月22日(月) 書面決議 3月18日(水) 市民交流センター ○評議員会 6月30日(火) 書面決議 3月27日(土) 市民交流センター	
(2) 監査の実施	6月11日(木) 市民交流センター	
(3) 会員募集	一般会員 16,381件 8,056,260円 (17,259件 8,422,200円) 特別会員 255件 510,500円 (263件 531,500円) 法人会員 352件 973,560円 (358件 1,291,000円) 施設会員 7件 14,000円 (7件 14,000円) 計 16,995件 9,554,320円 (17,887件 10,258,700円) ※世帯加入率 52.2% (55.3%) 31,381世帯 (R2.7.1現在)	◇一般会員 会費 500円 特別会員 " 2,000円 法人会員 " 3,000円 施設会員 " 2,000円
(4) ホームページの公開	20,760(18,101)ページビュー 5,983(5,350)ユーザー	
(5) 寄附	・一般寄附 9(12)件 299,038円 (269,600円) ・物品寄附 1(0)件	

2. 地域福祉推進事業 [R2 決算 4,616,340 円 R1 決算 5,619,681 円]

□地域福祉事業 [4,574,870 円]

事業名等	実 績	備 考
(1) 社協支部の設置と活動支援	<p>社協支部（犬山北・南、城東、羽黒、楽田、池野）へ事業費を助成。</p> <p>○支部自主事業 青色パト防犯交通安全運動（羽黒）</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大の為中止となった事業 まちなか茶論（犬山北） 世代交流事業（犬山南） ふれあいクオリティ大会（城東） 高齢者世帯配食サービス（楽田） 等</p>	<p>◇支部共通事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社協会員募集、赤い羽根募金、歳末たすけあい募金への協力 ・福祉施設慰問
(2) ふれあいサロンへの支援	<p>○助成対象サロン 30(35)サロン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・犬山北地区 7(5)か所 1,561人/年 (1,540人/年) ・犬山南地区 4(5)か所 1,935人/年 (3,384人/年) ・城東地区 4(6)か所 1,320人/年 (1,944人/年) ・羽黒地区 5(11)か所 682人/年 (3,934人/年) ・楽田地区 10(8)か所 1,376人/年 (3,292人/年) 	<p>◇開催1回あたり1,000円を助成。(上限48,000円)</p> <p>◇新規立上げ費用15,000円を助成</p>
(3) 福祉車両の貸出し	<p>○貸出数 23(51)件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リフトアップ車 4(3)件 ・車いすスロープ車 19(48)件 	<p>◇車両貸出料無料</p> <p>◇燃料費実費負担 10km/100円</p>
(4) 車いすの貸出し	<p>○貸出数 82(148)件、86(166)台</p>	<p>◇無料(3ヵ月間を上限)</p>
(5) プロジェクター、スクリーンの貸出し	<p>○貸出数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクター 60(22)件 ・スクリーン 13(3)件 	<p>◇無料</p>
(6) 綿菓子機、ポップコーン機の貸出し	<p>○貸出数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・綿菓子機 2(18)件 ・ポップコーン機 2(12)件 	<p>◇無料</p>

(7) 広報紙「社協だより」の発行	○発行回数 年3回(7・10・2月)平均26,800部発行	
(8) イベントへの参加	※産業振興祭、秋桜健康福祉まつりは新型コロナウイルス感染拡大の為中止	
(9) ハートマスクプロジェクト	・市内9カ所に回収箱を設置 ・回収数 1,786枚 ・配布先 福祉施設 400枚 小中学校 1,386枚	◇政府から配布された布マスク等で使わない未開封マスクを募り、市内の福祉施設や小中学校に配布

□心配ごと相談事業 [41,470円]

事業名等	実績	備考
(1) 心配ごと相談	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇月1回第1木曜日開催 相談員5名

3. ボランティア活動支援事業 [R2 決算 2,636,498円 R1 決算 2,790,796円]

□ボランティアセンター事業 [1,323,418円]

事業名等	実績	備考
(1) ボランティア団体 ・個人の登録	○ボランティア登録者 126(136)グループ・3,624(4,006)人 個人12(31)人 計3,636(4,037)人	
(2) ボランティア保険 の加入促進	○保険加入者数 ・活動保険 1,994(2,484)人 ・行事保険 2,668(5,641)人	◇保険料 基本プラン 250~350円 天災プラン 400~590円
(3) ボランティアセンターだよりの発行	○発行回数 年3回(7・10・2月)、26,800部発行 「社協だより」内に掲載	
(4) ボランティアセンターの運営とボランティア相談員の配置	○相談件数 ・活動希望 14(7)件 内訳 子ども6、障がい者4、その他4 ・活動依頼 5(145)件 内訳 施設・団体1、個人2、行政2 ※ボランティア相談は新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇ボランティア相談 相談員2名配置、 毎週月曜日開催

(5) 福祉体験研修	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市受託事業
(6) 西尾張ブロックボランティアフェスティバルの開催	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇西尾張の14市町村のボランティア等が参加

□ボランティア育成事業 [1,313,080円]

事業名等	実績	備考
(1) きこえのサポーター養成講座の開催	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市受託事業
(2) 書いて伝えるボランティア講座 ～要約筆記入門～の開催	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市受託事業
(3) 手話講座の開催	開催日 11/7～12/12 全6回 (Aコース) 11/6～12/11 全6回 (Bコース) 受講者 10名 (Aコース) 10名 (Bコース) 場 所 市民交流センター	◇市受託事業
(4) 視覚障がい者支援ボランティア養成講座の開催	開催日 3/10～3/17 全2回 ガイドヘルプ、音訳 各1回 場 所 市民交流センター	◇市受託事業
(5) 防災人材育成講座の開催	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市と共催で地域の防災リーダーを育成
(6) 夏休み福祉体験学習の実施	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市内福祉施設での体験
(7) ボランティア連絡協議会への活動支援	○登録ボランティア団体 28(29)グループ、個人4(8)名 798(878)人	
(8) ボランティア団体への活動支援	○助成団体 47(47)グループ	

4. 共同募金配分金事業 [R2 決算 10,770,518 円 R1 決算 11,884,474 円]

□一般募金配分金事業 [5,705,387 円]

事業名等	内 容	備 考
(1) 95 歳敬老記念品の贈呈	○贈呈対象者 95(68)人	◇贈呈品 カタログギフト
(2) 初めて出会う絵本プレゼント	○贈呈対象者 345(257)人 子ども一人につき 絵本 2 冊	◇生後 5 か月健診の際に プレゼント
(3) 修学旅行支度金の助成	○助成対象者 小学生 58(55)人 中学生 65(59)人 高校生 9(48)人 計 132(162)人	◇助成額 小学生 10,000 円 中学生 15,000 円 高校生 20,000 円
(4) シルバ-カー購入費助成	○助成対象者 57(78)件	◇定額 5,000 円
(5) 車いす購入費助成	○助成対象者 15(10)件	◇定額 8,000 円
(6) 弁護士による法律相談	開催日数 7(11)日 相談件数 39(82)件 ※新型コロナウイルス感染拡大の為 7月より再開	◇月 1 回第 1 木曜日開催
(7) 「福祉実践教室」の開催	開催校 7(12)校 参加者延べ 642(1,536)人 ※新型コロナウイルス感染拡大の為 未実施校あり	◇実施校 小学校 7 校 中学校 0 校
(8) 災害見舞金支給	○支給対象者 全焼 0(0)件 半焼 0(0)件 浸水 0(0)件	◇見舞金 家屋全壊 30,000 円 家屋半壊 15,000 円 床上浸水 10,000 円
(9) 生活困窮者支援資金の貸付	貸付件数 14(15)件 貸付金額 410,000(370,000)円	◇貸付上限額 30,000 円 無利子、据置期間 3 か月
(10) 法外援護の実施	○法外援護 2(7)件 ○食料支援 96(36)件	◇生活費 上限 10,000 円 ◇3 週間分の食料を提供
(11) 子どもの遊び場遊具の助成	助成件数 0(0)件	◇修理費の 3/4 以内 上限 100,000 円

(12) 福祉団体への活動支援	○助成団体 民生児童委員協議会、身体障害者福祉協会、更生保護女性会、心身障害児(者)父母の会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、単位子ども会、子供会育成連絡協議会、犬山しらゆり会	
(13) 社協だより「共同募金」の特集	10/1号に共同募金特集を掲載	

□歳末たすけあい配分金事業 [5,065,131円]

事業名等	実績	備考
(1) 歳末慰問金品の贈呈	○贈呈対象者 <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯 215(236)世帯 ・準要保護世帯 235(226)世帯 ・母子生活支援施設入所者 7(9)世帯 ・在宅重度障害者手当受給者 5(7)人 ・特別障害者手当受給者 55(60)人 ・特別児童扶養手当受給者 193(198)人 ・経過福祉手当受給者 1(1)人 ・障害児福祉手当受給者 0(2)人 ・市内福祉施設入所者 176(174)人 ・市外福祉施設入所者 30(34)人 ・東日本大震災避難世帯 4(4)世帯 他 乳児院「赤ちゃんの家さくらんぼ」 特別養護老人ホーム「ぬく森」、 「ぬく森第二」、「犬山白寿苑」、 養護老人ホーム「ぬく森」、 援護寮「アークヒルズ」	◇贈呈内容(R2年度実績) <ul style="list-style-type: none"> ・生活保護世帯 4,000円 ・準要保護世帯 4,000円 +就学児童×2,000円 ・特別障害者手当等受給者 3,000円 ・母子生活支援施設入所者 3,000円+2人目以降世帯員×1,000円 ・児童、障害者施設入所者 3,000円 ・介護老人施設、乳児院施設に 20,000円 ・援護寮 慰問品1人1,200円相当 ・震災避難世帯 3,000円 +2人目以降世帯員×1,000円
(2) 子ども会交流事業の実施	○助成対象者 2(10)子供会 144(957)人 ・実施子供会 第1桜ヶ丘、橋爪中	◇助成額 参加者一人につき300円 食事提供があれば500円 上限額 50,000円

<p>(3) 福祉団体の実施する事業への助成</p>	<p>○開催内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身障害児(者)父母の会 「クリスマス会」 開催日 12月19日(土) 参加者 80人 場 所 南部公民館講堂 ・母子寡婦福祉会「入進学児童激励会」 開催日 2月28日(日) 参加者 88人 場 所 市役所 ・犬山市ボランティア連絡協議会 「ボランティアのつどい」 PR冊子の作成、配布 <p>※老人クラブ連合会「スポーツ大会」、身体障害者福祉協会「ふれあいクロリティ大会」、保護司会「社会を明るくする運動」は新型コロナウイルス感染拡大の為に中止</p>	
<p>(4) 声の広報</p>	<p>○配付対象者 13(17)人</p>	<p>◇月2回録音、配付</p>
<p>(5) おもちゃ図書館、おもちゃ病院</p>	<p>○おもちゃ図書館 開催日数 19(63)日 利用者数 87(595)人 貸出数 50(220)点</p> <p>○おもちゃ病院 開催日数 26(63)日 修理数 91(279)点</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大の為に11月より再開</p>	<p>◇開催日 毎週水曜日、 第1・3土曜日 城東第2子ども未来園内</p>
<p>(6) こころの居場所「はなみずき」への支援</p>	<p>開催日数 1(21)日 開催場所 余遊亭 参加者数 15(336)人 運営会議の開催 1回</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大の為に3月より再開</p>	<p>◇開催日 毎月第1・3火曜日 13:00~17:00 利用料: 100円(お茶代)</p>

※令和2年度共同募金実績（実施：犬山市共同募金委員会）

種 別		金 額(円)	前年度比(円)
赤い羽根募金	戸別等募金	6,601,328 (6,813,821)	▲212,493
	事業所募金	368,000 (507,670)	▲139,670
小 計		6,969,328 (7,321,491)	▲352,163
歳末たすけあい募金		5,694,875 (5,848,554)	▲153,679
合 計		12,664,203 (13,170,045)	▲505,842

5. 訪問介護事業〔R2 決算 20,179,357 円 R1 決算 22,405,933 円〕

□訪問介護事業

事業名等	実 績	備 考
(1) 訪問介護・ 介護予防訪問介護	<ul style="list-style-type: none"> ・ 身体介護 768(1,063)回 452(631)時間 ・ 生活援助 2,472(3,226)回 2,945(2,724)時間 ・ 身体・生活介護 159(81)回 168(72)時間 計 3,399(4,370)回 3,565(3,427)時間	◇介護保険の要介護認定を受けた方を対象に、自立した日常生活を営むことができるよう生活援助及び身体介護などの介護サービスを提供 ◇介護予防・日常生活支援総合事業で要支援相当の方を対象に生活援助などのサービスを提供
(2) 介護保険適用外 ヘルパー事業	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活援助 5(11)回 2(13)時間 	◇自主事業

□障がい者居宅介護事業

事業名等	実 績	備 考
(1) 居宅介護	<ul style="list-style-type: none"> ○身体障がい者 ・ 身体介護 1,286(1,290)回 1,048(1,106)時間 ・ 家事援助 190(246)回 117(163)時間 	◇障がい者が自立した日常生活を営むことができるよう、家事援助や身体介護など生活全般にわたる援助を実施

	<p>○知的障がい者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体介護 14(6)回 10(4)時間 ・家事援助 87(242)回 58(231)時間 <p>○精神障がい者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体介護 29(0)回 29(0)時間 ・家事援助 179(222)回 198(240)時間 <p>計 1,785(2,006)回 1,460(1,744)時間</p>	
(2) 同行援護	<ul style="list-style-type: none"> ・介護有 432(173)回 600(124)時間 ・介護無 0(0)回 0(0)時間 	◇視覚障がい者で、移動に著しい困難がある方に、外出時に同行し、移動の援護等の支援を実施
(3) 移動支援	<ul style="list-style-type: none"> ・介護有 181(124)回 114(173)時間 ・介護無 0(0)回 0(0)時間 	◇市受託事業 ◇屋外での移動が困難な障がい者(児)が、社会生活に不可欠な外出や社会参加のための外出時の援助を実施

6. 相談支援事業 [R2 決算 25,742,906 円 R1 決算 32,147,763 円]

□障がい者地域相談支援センター事業 [11,902,129 円]

事業名等	実績	備考
(1) 一般相談支援	<ul style="list-style-type: none"> ・地域移行支援 0(0)件 ・地域定着支援 0(0)件 	<p>◇地域移行支援</p> <p>◇地域定着支援</p> <p>入所施設等を利用する者を地域での生活へ移行するための支援や単身で生活をはじめた者に常時の連絡体制を確保する等の支援を実施</p>

(2) 特定相談支援	・ サービス等利用計画作成件数 障がい者 353(319)件	◇障がい者からの相談に応じ、事業者等との連絡調整をおこない、福祉サービスを利用するための計画作成等を実施
(3) 障がい児相談支援	・ 障がい児支援利用計画作成件数 障がい児 82(98)件	◇障がい児等からの相談に応じ、事業者等との連絡調整をおこない、福祉サービスを利用するための計画作成等を実施

□犬山市障害者基幹相談支援センター事業〔12,534,377円〕

事業名等	実績	備考
(1) 総合的、専門的な相談支援	・ 相談人数 206(265)人 障がい者 164(186)人 障がい児 42(79)人 ・ 相談件数 2,367(2,815)件	◇市受託事業 ◇障がいの種別や各種のニーズに対応できる総合的、専門的な相談支援
(2) 地域の相談支援体制強化の取り組み	○犬山市自立支援協議会事務局 ・ 全体会 1回 ・ 定例部会 1回 「就労を支える仲間のつどい」 ・ 子育て応援ガイド「ワンダフル・レインボー」を情報更新し発行 ・ 相談支援事業所連絡会 4回 ・ 運営会議 2回 ※権利擁護部会、子ども部会、「特別支援教育研修会」、「思春期課題シェア会」、「スポーツ交流会」、「医療的ケア児支援」は新型コロナウイルス感染拡大の為に中止	◇市受託事業 ◇地域の実情に応じて、市が設置する自立支援協議会を運営をおこない、地域の障がい者、障がい児の支援体制の強化を図る

□日常生活自立支援事業〔1,306,400円〕

事業名等	実績	備考
(1)日常生活自立支援 の実施	・利用者 19(20)人 ・内訳:高齢者 10(11)人 知的障がい者 4(4)人 精神障がい者 5(5)人	◇高齢者や障がい者等で判 断能力に不安があり自己 選択・決定の難しい方へ金 銭管理等の支援

7. 高齢福祉推進事業〔R2 決算 14,542,236円 R1 決算 28,043,327円〕

□老人クラブ連合会指導員派遣事業〔1,793,836円〕

事業名等	実績	備考
(1)老人クラブ指導員 の配置	老人クラブ連合会指導員1名	◇市受託事業 ◇単位老人クラブ及び市老 連の行事や活動の相談・指 導、事務のため、老人クラ ブ指導員を配置。

□敬老事業〔0円〕

事業名等	実績	備考
(1)「75歳のつどい」 の開催	※新型コロナウイルス感染拡大の為中止	◇市受託事業

□いきがいサロン事業〔12,748,400円〕

事業名等	実績	備考
(1)いきがいサロン	・開催曜日 月・火・水・金 ・開催日数 150(422)日 ・開催場所 市福祉活動センター ・延べ利用者数 男 90(306)人 女 3,298(7,119)人 計 3,388(7,425)人 ・一日平均利用者数 22.5(17.6)人 ※新型コロナウイルス感染拡大の為 7月より再開	◇介護予防・日常生活支援総 合事業の通所介護基準緩 和サービス

8. 資金貸付事業 [R2 決算 6,159,915 円 R1 決算 553,381 円]

□生活福祉資金貸付事業（※金額は愛知県社会福祉協議会の貸付決定額）

事業名等	実績	備考
(1) 福祉費	○貸付実績 0(0)件 0(0)円※	◇技能修得、住宅改修、障がい者用自動車購入、療養等費用の貸付
(2) 総合支援資金	○貸付実績 0(0)件 0(0)円※ ○コロナ特例貸付実績 90件 33,089,000円※	◇失業等による生活の困窮者に生活支援の貸付
(3) 緊急小口資金	○貸付実績 0(1)件 0(97,000)円※ ○コロナ特例貸付実績 361件 6,875,000円※	◇緊急一時的に生計の維持が困難になった場合少額の経費の貸付
(4) 教育支援資金	○貸付実績 0(0)件 0(0)円※	◇高校、短大、大学、専修学校への修学費用と入学費用の貸付
(5) 不動産担保型生活支援資金	○貸付実績 0(0)件 0(0)円※	◇自己所有の建物、土地を担保として高齢者世帯に対し生活資金の貸付
(6) 臨時特例つなぎ資金	○貸付実績 0(0)件 0(0)円※	◇生活保護などの受給が決定している者に給付までの間の生活費を貸付

□くらし資金貸付事業

事業名等	実績	備考
(1) くらし資金	○貸付実績 0(1)件 0(70,000)円	◇不時の出費等により、くらしの維持が困難になった世帯に生活費等を貸付

9. 基金運営事業 [R2 決算 12,435 円 R1 決算 7,018,461 円]

□市民福祉基金運営事業

事業名等	実績	備考
(1) 市民福祉基金	○累計積立額 111,426,556(111,426,556)円 基金で得られた利息 10,747(18,364) 円を地域福祉事業の一部に充当。	◇基金の利息を地域福祉事業の財源として活用

□運営基金運営事業

事業名等	実績	備考
(1) 運営基金	○累計積立額 10,819,000(10,819,000)円 基金で得られた利息 1,688(97)円 を法人運営事業の一部に充当。	◇介護保険事業等の運営安定化のために活用